

1 前提

該当する地域	県下全域
設定した経営規模	半促成トマト23a、抑制キュウリ20a、葉物(コマナ・ミズナ・ホリソウ)40a、キャベツ50a、水稻30a
自家労働	3.0人
その他	

2 作付体系

年次	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
各年次		○……………△……………◎————□□□□□□□□□□											

凡例：○播種、……………育苗期間、△仮植、◎移植・定植、△ハウス、▽トンネル、——栽培期間、□収穫

3 施設機械装備

但し R = (1 - 残存割合) (単位：円)

種類	構造能力	面積 台数	取得価額	本作目 負担率	負担価額 (A)	償却額 (B) (A)×R	耐用 年数 (C)	年償却額 (D) (B)÷(C)	経過 年数 (E)	期首現在 価額 (F) (A)-(D)×(E)	自己資本 割合 (G)	自己資本 利子 (F)×(G)×利率
作業場兼農機具庫	木・瓦	40 m <sup>2</sup>	2,520,000	14	355,583	355,583	15	23,706	8	165,939	100	6,638
ビニールハウス1	4m×60m	6.0 棟	7,067,520	26	1,806,144	1,806,144	14	129,010	7	903,072	100	36,123
ビニールハウス2	4.5m×60m	5 棟	6,625,800	26	1,693,260	1,693,260	14	120,947	7	846,631	100	33,865
ビニールハウス3	6.5m×60m	1 棟	1,914,120	26	489,164	489,164	14	34,940	7	244,582	100	9,783
育苗ハウス	4.5m×30m	1 棟	662,580	14	93,493	93,493	14	6,678	7	46,747	100	1,870
トラクタ	25ps	1 台	2,300,000	14	324,540	324,540	7	46,363	4	139,089	100	5,564
ロータリ	160cm	1 台	550,000	14	77,607	77,607	7	11,087	4	33,261	100	1,330
動力噴霧機	4ps	1 台	230,000	50	115,000	115,000	7	16,429	4	49,286	100	1,971
かん水ポンプ	2.2ps	1 台	175,000	35	61,250	61,250	7	8,750	4	26,250	100	1,050
管理機	3.5ps	1 台	195,000	35	68,250	68,250	7	9,750	4	29,250	100	1,170
軽トラック	660cc	2 台	1,700,000	65	1,105,000	1,105,000	4	276,250	2	552,500	100	22,100
建物・構築物計			18,790,020		4,437,644	4,437,644		315,281		2,206,969		88,279
機械・器具計			5,150,000		1,751,647	1,751,647		368,628		829,636		33,185
植物・動物計			0		0	0		0		0		0
合計			23,940,020		6,189,291	6,189,291		683,909		3,036,605		121,464

4 技術体系 (10a 当たり)

作物名	品 種	栽培様式・作型	10a 当たり収量	ほ 場 条 件	作付面積
半促成トマト	CF桃太郎ファイト (自根)	半促成(大玉)	5,000kg	畑	23a

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準		10a 当たり作業時間			燃 料 消費量 ( $\text{kg}/10\text{a}$ )
	作業期間 (月/旬~月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	機械利 用時間	組 人員	延労働 時 間	
床土準備	11/上	畑土、堆肥 有機園芸、薬師	1,000 $\ell$		○畑土にワラ堆肥を加え、有機園芸等を 混ぜ合わせ、土壌消毒する。		1	4.0	
育苗(は種)	1/中	種子 育苗セルレイ(200穴) 育苗培土、覆土	2,500粒 13枚 60 $\ell$		○種子をセルトレイには種する。 ○電熱温床 ○小トンネルにビニール及ラプシートを 被覆し、保温する。発芽後、定植直前 まで被覆材を開閉し、温度管理する。		3	17.0	
育苗(鉢上げ)	2/上	9cmポット 鉢上用培土	2,500ヶ	人力	○9cmポットに鉢上げを行う。 ○自家製の培土を準備しておき、鉢上げ 前日までにハウスの中で保温しておく。		3	48.0	
育苗管理	1/中~3/下			エンジンポンプ	○発芽後、定植直前まで被覆材を開閉し、 水分、温度管理を行う。	22.0	1	33.0	ガソリン2.00
ハウス土壌消毒	2/上	パスマッド微粒剤	20kg	トラクタ・ ロータリ		2.0	1	4.0	軽油2.50
堆肥散布・ 元肥散布・耕運	3/中	堆肥 セルカ 薬師 有機入りペレット654 硫酸加里 米ぬか	1t 50kg 100kg 300kg 25kg 200kg	トラクタ ロータリ		4.0	1	20.0	軽油5.00
畝立て 整地	3/中			管理機		4.0	1	5.0	ガソリン2.00
マ ル チ トンネル		透明マルチ トンネル	500m 1,000本				2	5.0	
定 植 かん水	3/下~4/上	苗	2,150本		○1段花房が開花し始めた頃、株間 45cmで定植する。		3	45.0	2.0
トンネル開閉	3/下~4/中				○朝夕		1	7.5	
トンネル除去	4/中						1	1.0	
わき芽かき	4/中~下							36.0	
支 柱 立 て	5/上~5/中	イボ竹 エクセル線	750本 1,000m		○3株ごとにイボ竹を立て、最上部に エクセル線を固定する。		1	16.0	
誘引・摘芽	5/上~5/中	誘引ひも			○生育に応じて誘引し、摘芽は早め におこなう。		3	72.0	
摘果	5/中~				○第1果房は3果、第2果房以降は4果 を残して摘果する。		1	36.0	
ホルモン処理	4/中~6/中	トマトーン(20m $\ell$ ) ジベレリン協和液剤	2本 40m $\ell$		○各花房2~3花開花時に処理する。 ○高温時は空洞果予防のためジベレリン (10ppm)を混用する。		1	14.0	
病害虫防除	1/中~7/上	ダコニール1000 ピスタイセン水和剤 グリーンヒッター アミスター20スフロアブル ベルクトフロアブル フルビカフロアブル フォリアグラボ顆粒水和剤	200g 12.5g 200g 100ml 100ml 100ml 200g	動力噴霧機		24.0	1	25.0	ガソリン24.00
収穫・出荷	5/下~7/中	コンテナ他		軽トラック			3	275.0	ガソリン25.00
片付け	7/下			トラクタ ロータリ		4.0	2	16.0	軽油5.00
合 計									
								691.5	

5 経営試算(10a当たり)

区分	科目	金額	説明
粗収益	主産物価額③	1,500,000	生産量① : 5,000 kg 単価② : 300 円/kg
	主産物価額	0	生産量 :
	主産物価額	0	生産量 :
	副産物価額④	0	
	計 (A)	1,500,000	
生産原価	種 苗 費	55,125	
	肥 料 費	70,711	使用資材等は技術体系のとおり
	農 薬 費	37,659	"
	諸 材 料 費	100,332	"
	動力光熱費	20,609	
	農 具 費	30,463	機械負担価額×4%
	建物等修繕費	65,992	建物・構築物負担価額×1%、ビニール更新費
	賃 料 料 金	0	
	共 済 掛 金	4,570	
	雇 用 労 賃	21,078	
	減価償却費⑤	297,352	別表のとおり
	土地改良費	3,252	
	支払地代⑥	0	
	小計 (B)	707,144	
費	販売費一般		
	出荷資材費	37,500	
	管理費		
	販 売 諸 費	150,000	
	諸税負担金	18,968	農協賦課金、車検料、固定資産税
	事務研修費	14,504	農業新聞購読料、電話代
支払利息⑦	0	借入資本利率2%	
小計 (C)	220,972		
経 営 費 (D)	928,116	注) (D) = (B) + (C)	
家族労働費見積額 ⑧	890,630	農 従 労 働 時 間 : 665.2 生産管理労働時間 19.9 1,300 円/時間	
支払利子・地代算入生産費(E)	1,818,746	主産物単位当たり 364 円/kg 注) (E) = (D) +⑧-④	
自己資本			
流動資本利子⑨	30,428	注) ⑨= ((E)-⑤-⑦) / 2 × 0.04	
利子(F)			
固定資本利子	52,810	利率4%	
自 作 地 地 代 (G)	4,683		
全算入生産費 (H)	1,906,668	生産物単位当たり 381 円/kg 注) (H) = (E) + (F) + (G)	
所 得 (I)	571,884	時間当たり 835 円 注) (I) = (A) - (D)	
所 得 率 (J)	38	注) (J) = (I) ÷ (A) × 100	
農企業利潤 (K)	-406,668	注) (K) = ③- (H)	
家族労働報酬 (L)	483,962	時間当たり 706 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)	
農業資本利潤 (M)	-318,746	注) (M) = (I) -⑧	

